



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月27日

上場取引所 東名

上場会社名 キムラユニティー株式会社
 コード番号 9368 URL <http://www.kimura-unity.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 昭二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小山 幸弘

TEL 052-962-7053

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	34,730	△3.1	1,273	△8.8	1,520	2.0	862	6.5
28年3月期第3四半期	35,823	7.3	1,396	37.9	1,490	3.8	810	5.8

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 16百万円 (△97.6%) 28年3月期第3四半期 687百万円 (△65.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	71.49	—
28年3月期第3四半期	67.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	50,466	25,942	48.9	2,044.39
28年3月期	51,117	26,251	48.6	2,056.75

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 24,672百万円 28年3月期 24,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	13.00	—	14.00	27.00
29年3月期	—	13.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	14.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,200	0.4	2,100	7.7	2,100	8.5	1,210	18.8	100.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	12,070,000 株	28年3月期	12,070,000 株
29年3月期3Q	1,699 株	28年3月期	1,699 株
29年3月期3Q	12,068,301 株	28年3月期3Q	12,068,308 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、期後半で、円高の進行が止まり、株式市場も持ち直しをみせ、明るい兆しが見えつつあるものの、前半での熊本地震の影響に加え、中国及び新興国での景気の減速への警戒感が続く中、欧州におけるユーロ圏からの英国離脱問題、米国での新大統領の動向等、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境の中で当社グループにおきましては、北米子会社KIMURA, INC.での物流業務の拡大による増収要因はありましたが、国内での格納器具製品事業の受注減少、個人消費の低迷やメーカーの燃費不正問題等の影響による自動車販売の落ち込み、熊本地震の影響等の減収要因に加え、円高による為替換算時の目減りの影響もあり、売上高は、34,730百万円（前年同期比3.1%減収）となりました。

利益面においては、売上高の減収の影響等から、営業利益は、1,273百万円（前年同期比8.8%減益）となりましたが、経常利益は、持分法による投資利益が増加したこと等により1,520百万円（前年同期比2.0%増益）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の増益等により、862百万円（前年同期比6.5%増益）となりました。

なお、主なセグメント別の売上高（セグメント間の内部売上を含む）、営業利益の状況は次の通りであります。

①物流サービス事業

物流サービス事業は、北米子会社KIMURA, INC.での物流業務の増収はあったものの、国内での格納器具製品事業の受注減少や熊本地震の影響に加え、円高による為替換算時の目減りの影響もあり、売上高は23,199百万円（前年同期比3.3%減収）となり、営業利益も売上高の減収により、1,602百万円（前年同期比6.8%減益）となりました。

②自動車サービス事業

自動車サービス事業は、個人消費の低迷やメーカーの燃費不正問題等の影響による自動車販売の落ち込みにより、10,668百万円（前年同期比2.9%減収）となりました。営業利益は、前期発生したメンテナンス契約における車検費用の発生時処理が当期なくなったこと等により、417百万円（前年同期比8.6%増益）となりました。

③情報サービス事業

情報サービス事業は、売上高は750百万円（前年同期比2.1%増収）となりましたが、営業利益は、開発費用の増加等により、58百万円（前年同期比16.0%減益）となりました。

④人材サービス事業

人材サービス事業の売上高は330百万円（前年同期比6.8%減収）となり、営業利益は、関東及び関西営業所開設等のコストの発生もあり、△7百万円（前年同期は14百万円の利益）となりました。

⑤その他サービス事業

その他サービス事業は、売電サービスにより、売上高36百万円（前年同期比0.2%減収）となり、営業利益は、11百万円（前年同期比0.8%減益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は、50,466百万円となり、前連結会計年度末に比較して650百万円の減少となりました。その主な要因は、流動資産が、リース投資資産の取得等により増加した反面、円高による為替換算時の目減りの影響を受けたことにより295百万円減少し、固定資産が、物流倉庫の取得等により増加した反面、減価償却費の計上、円高による為替換算時の目減りの影響を受けたこと等により、355百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、24,524百万円となり、前連結会計年度末に比較して341百万円の減少となりました。その主な要因は、設備投資資金の借入により短期借入金が増加した反面、賞与引当金が計上月数の違いにより543百万円減少したこと等によるものであります。純資産につきましては、前連結会計年度末に比較して309百万円減少の25,942百万円となりました。

その結果、自己資本比率は、総資産の減少により、前連結会計年度末比0.3ポイント上昇の48.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年10月17日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,247,459	5,772,767
受取手形及び売掛金	6,621,749	6,384,109
リース投資資産	9,664,480	10,234,460
商品及び製品	654,426	618,372
仕掛品	22,610	100,898
原材料及び貯蔵品	199,700	140,519
繰延税金資産	243,810	254,473
その他	923,295	775,747
貸倒引当金	△400	△100
流動資産合計	24,577,133	24,281,249
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,955,283	9,039,939
機械装置及び運搬具(純額)	492,283	443,209
賃貸資産(純額)	265,207	271,542
土地	6,170,276	6,729,912
建設仮勘定	51,809	41,137
その他(純額)	1,154,362	1,047,039
有形固定資産合計	18,089,222	17,572,781
無形固定資産		
のれん	595,441	536,893
その他	745,232	647,241
無形固定資産合計	1,340,674	1,184,135
投資その他の資産		
投資有価証券	4,260,278	4,650,120
繰延税金資産	648,530	465,043
その他	2,207,049	2,318,616
貸倒引当金	△5,136	△5,136
投資その他の資産合計	7,110,721	7,428,644
固定資産合計	26,540,617	26,185,561
資産合計	51,117,751	50,466,810

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,062,746	1,027,583
短期借入金	912,431	1,297,418
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	2,000,000
未払金	3,543,705	3,276,538
未払費用	1,896,485	2,133,941
リース債務	243,622	263,964
未払法人税等	324,451	317,863
賞与引当金	793,161	249,944
役員賞与引当金	20,000	10,000
その他	560,280	493,741
流動負債合計	10,356,885	11,070,995
固定負債		
長期借入金	3,000,000	2,000,000
長期未払金	6,854,309	7,036,329
リース債務	827,111	881,930
退職給付に係る負債	2,872,419	2,576,751
再評価に係る繰延税金負債	871,018	871,018
その他	84,564	87,413
固定負債合計	14,509,423	13,453,444
負債合計	24,866,308	24,524,440
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,580,350	3,580,350
資本剰余金	3,444,317	3,444,317
利益剰余金	16,623,774	17,160,755
自己株式	△1,423	△1,423
株主資本合計	23,647,018	24,183,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,011,047	1,229,083
土地再評価差額金	538,838	538,838
為替換算調整勘定	759,936	△291,489
退職給付に係る調整累計額	△1,135,293	△988,107
その他の包括利益累計額合計	1,174,529	488,325
非支配株主持分	1,429,894	1,270,045
純資産合計	26,251,443	25,942,369
負債純資産合計	51,117,751	50,466,810

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	35,823,801	34,730,533
売上原価	30,019,897	29,023,663
売上総利益	5,803,904	5,706,869
販売費及び一般管理費	4,407,346	4,433,066
営業利益	1,396,557	1,273,803
営業外収益		
受取利息	6,286	12,010
受取配当金	62,478	62,852
持分法による投資利益	152,912	211,319
その他	38,868	46,955
営業外収益合計	260,546	333,137
営業外費用		
支払利息	75,620	62,703
和解金	38,082	-
為替差損	48,698	14,673
その他	3,762	8,887
営業外費用合計	166,163	86,263
経常利益	1,490,939	1,520,676
特別利益		
固定資産売却益	932	2,628
投資有価証券売却益	8	122
特別利益合計	941	2,751
特別損失		
固定資産除売却損	8,696	19,232
契約解除損失	1,359	2,195
特別損失合計	10,055	21,428
税金等調整前四半期純利益	1,481,825	1,501,999
法人税、住民税及び事業税	513,360	486,699
法人税等調整額	57,145	43,592
法人税等合計	570,505	530,292
四半期純利益	911,319	971,707
非支配株主に帰属する四半期純利益	101,305	108,882
親会社株主に帰属する四半期純利益	810,014	862,824

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	911,319	971,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,567	218,035
為替換算調整勘定	△107,855	△1,344,747
退職給付に係る調整額	63,255	147,185
持分法適用会社に対する持分相当額	△142,744	24,589
その他の包括利益合計	△223,911	△954,936
四半期包括利益	687,408	16,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	513,477	176,619
非支配株主に係る四半期包括利益	173,930	△159,849

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	自動車サー ビス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客へ の売上高	23,988,869	10,947,940	735,789	114,873	35,787,472	36,329	35,823,801	—	35,823,801
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	200	35,512	—	239,539	275,252	—	275,252	△275,252	—
計	23,989,069	10,983,452	735,789	354,413	36,062,724	36,329	36,099,053	△275,252	35,823,801
セグメント 利益	1,719,008	384,867	69,357	14,434	2,187,668	11,641	2,199,310	△802,752	1,396,557

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△802,752千円には、セグメント間取引消去5,100千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△807,852千円が含まれております。その全社費用の主なもの、当社の人事、総務及び経理等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	自動車サー ビス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客へ の売上高	23,199,555	10,636,674	750,892	107,151	34,694,273	36,259	34,730,533	—	34,730,533
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	31,995	—	223,070	255,066	—	255,066	△255,066	—
計	23,199,555	10,668,670	750,892	330,222	34,949,340	36,259	34,985,600	△255,066	34,730,533
セグメント 利益又は損 失(△)	1,602,930	417,816	58,287	△7,399	2,071,634	11,548	2,083,183	△809,380	1,273,803

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△809,380千円には、セグメント間取引消去3,122千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△812,502千円が含まれております。その全社費用の主なもの、当社の人事、総務及び経理等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。